

## 生きる活力をくれた大切な仲間。

千葉県 徳田 浩崇

私が人生で初めてフルマラソンを走ったのが第9回の神戸マラソンでした。マラソンが大好きな仲間に誘われ、仕事の合間に地元で仲間と練習しながら挑んだ神戸マラソン。フルマラソン自体初めての私にとって高鳴る期待や楽しみと同じぐらい本当に完走できるのだろうかと不安の中挑んだ神戸マラソン。初めは順調でしたが、須磨海岸あたりの23キロ地点ぐらいで足が止まってしまい走るもすぐ止まり、走るも止まりを繰り返し、もう無理だと心が折れそうな私の隣で伴走しながら励ましてくれたのは誘ってくれた仲間でした。自分自身の完走よりも、私の隣で一緒に歩き、体調をケアしてくれました。男ながら弱音を吐く私に、あと少し、あそこまで行ったら30キロ！！大丈夫！完走できるよ！！と声を掛けてくれる仲間、沿道で応援してくれる神戸の方々の声援に押され動かない足が動き出し、辛くキツイ1歩を踏みしめながら制限時間ギリギリだけど完走できました。あの時、達成した感動は今でも私の『生きる活力』になっています。第10回大会も支えてくれた仲間と走ります。神戸や仲間への感謝を込めて最後まで走りきりたいです。

ランナーエピソード わたしの『感謝と友情』ストーリー



KOBE MARATHON  
2022.11.20 SUN